



2017年3月号

Monthly

March

BANANANEWS

WEST

ホームページにも情報満載!!
bananaen.com

検索

バナナ園



ばなな会
デイサービス
新丸子
044-712-5946

バナナ園グループの訪問診療をお願いしている 訪問診療を利用してみたいはいかがですか？

ひろクリニック大森のソーシャルワーカー 佐藤事務長に伺いました



ひろクリニック大森の事務長兼ソーシャルワーカーの佐藤元保さん。大田区・品川区・川崎市の一部に在宅医療を展開。相談業務においては料金や在宅医療の必要性・安心感を皆様と一緒に考えていきます。

病気や障害があっても、住み慣れた家で過ごしたいという方が、ご自宅に居ながら医療を受けることが出来る仕組みが「訪問診療」です。今回はバナナ園グループの入居者様が「訪問診療」をお願いしているひろクリニック大森の事務長医療兼ソーシャルワーカーの佐藤元保さんにお話を伺いました。

Q：ひろクリニックの先生、スタッフの皆さんにはいつも当社施設の入居者様、ケアスタッフがお世話になっています。今回はあらためて「訪問診療」についてお話を伺います。

佐藤：最初に、医療は受ける場所によって①外来医療（外来診療）：病院や診療所の外来に通って受ける②入院医療：入院して受ける③在宅医療：自宅などで受ける。この在宅医療のなかで医師が患者様の居宅（自宅や施設など）に向いて行く診療が「訪問診療」や「往診」となります。

Q：「往診」と「訪問診療」？さてその違いは？

佐藤：「往診」は患者様の予定外の病状の変化などにより、本人やご家族の要請により緊急的に家に伺って診療します。一方、訪問診療は加齢や様々な疾病や傷病などで通院が困難な方に対して、診療のために計画的定期的訪問を行う点が大きく異なります。月に2回以上の定期的計画的な訪問診療を基礎に24時間医師が「往診」も出来る体制を提供するサービスで、医師に病状を診てもらふ点では、かわりはないのですが、全く違った医療サービスです。勿論健康保険の対象になります。

Q：施設の入居者様は勿論、老老介護や独りで通院ができない方、病院を退院し自宅療養を行う方などにはありがたい医療サービスですね。

佐藤：その通りです。そして「訪問診療」は主に「在宅療養支援診療所」を厚生局に届け出た診療所や病院が担当します。最近では「訪問診療」に比重をおいているクリニックや診療所も増えています。

Q：さて、訪問診療を利用するには、介護保険利用のように特別な条件があるのでしょうか？

佐藤：介護保険のように「要介護〇以上」といった条件はありません。基本的には「患者本人が単独では通院出来ない」こと「利用する診療所（クリニック）から16km以内」と言う条件になります。

Q：どのような手順で利用すればよいのでしょうか？

佐藤：定期的に通院をされている方はまず、その主治医の先生に「訪問診療」をしていただけるか相談をしてみる事です。また入院中であれば「地域医療連携室」等の相談員や退院支援看護師、在宅療養中であれば担当のケアマネジャーや訪問看護師にご相談ください。在宅医を選ぶこと、介護保険の準備をすること（場合によって）など、必要な相談に応じてくれます。訪問医が決まり訪問診療に必要な情報をいただき、準備が整い次第、訪問診療が開始されます。その際、最も大切なのは「診療情報提供書」という書類の作成を前医に依頼することで、これは、一般には紹介状等と呼ばれますが、患者様の症状・診断・治療など現在までの診療の経緯を総括する重要な書類になります。

Q：なる程、しかし日々の医療処置や、お薬等の手配はどうすれば良いのでしょうか？

佐藤：医療処置に関しては連携のとれる訪問看護ステーションを導入・紹介をいたします。これは日々の医療ケアについての疑問解消や主治医への伝達がスムーズになるなどご自宅での療養を力強く支えてくれるものになります。ご存知のとおり外来の場合原則薬局の指定はNGですが、訪問診療の場合、求められれば訪問薬剤指導の出来る薬局を紹介可能ですのでご安心下さい。

Q：さて、実際に訪問診療を受けるにあたっての心構えや準備はありますか？

佐藤：普段の定期的な訪問診療では10分前後の滞在で、医師は用なく長居をすることはありません、診察→処置や検査、処方箋の交付の順で診療が進みます、質問があれば診察の前後に予めケア等にまとめて医師に伝えることをお勧めします。その際、医師は変化について関心が高く、体調の変化＜今どうか？→いつからか？体温、脈、呼吸、顔色、皮膚、尿、便、食欲等の変化＞を質問されると良いでしょう。

Q：最後に料金＜医療費＞についてお伺いします。

佐藤：訪問診療は健康保険制度の一形態です。一般的に75歳以上、1割負担、月2回の訪問診療を基本に在宅医療管理（24時間体制の提供）を行った場合、約7000円からの開始となり、その月に行った往診、検査、処置、点滴、薬剤材料、文書作成等が加算され、各自の保険証限度額を上限とする請求になります。訪問診療は貴重な医療資源をより多く必要とし、外来より診療報酬が高く設定されています、継続的な診療の必要がない場合や独りで通院が可能な場合は安易に利用すべきではありません。しかし制度自体を知らずに無理をしながら通院をされている方もまだまだたくさんいらっしゃいます。お困りの事があれば是非ご相談下さい。

訪問診療とは？（外来・往診との違い）

★外来→患者様が行く

患者様→病院・クリニック＜医師＞

★往診→（緊急などで）医師が単発で行く

医師→患者様宅等

★訪問診療→医師が定期的・計画的に行く（1ヶ月毎）

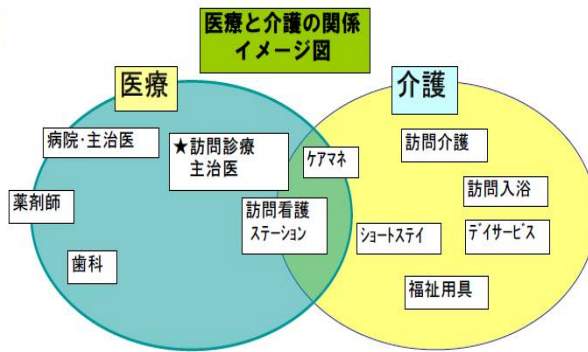
医師→患者様宅/施設等



1ヶ月毎 定期的・計画的な訪問診療（定期2回以上＜初月は3回以上＞）

+緊急往診・相談体制＜24時間365日＞

+お薬処方・主治医意見書・病院紹介状・ケアマネジャー・訪問看護などとの連携連絡



お問合せ 医療法人社団 城南はじめ会
ひろクリニック大森＜在宅療養支援診療所＞

140-0013 東京都品川区南大井 6-19-7HARUビル 4F

03-5753-5695

http://www.hiro-cl.jp/



グループホーム「バナナ園武蔵小杉」で診療中のひろクリニック院長の新井先生、2006年開院から訪問診療を主とした診療所を10年にわたって運営。この10年で約330人の方を在宅でお看取りし、1300回程度の緊急出動（往診）を行ってきた。

～宮前区のグループホーム「バナナ園生田の泉」より～

歳は聞いちゃ駄目よ!

2017年2月に入居され、川崎市宮前区のグループホーム「バナナ園生田の泉」で日々穏やかに過ごしの0様。この2月11日に92歳のお誕生日を迎えられました。ご家族様も、「バナナ園生田の泉」までお祝いに駆けつけて下さることになりましたので、翌12日に施設にてお誕生会を開催いたしました。昼食の前に皆で「ハッピーバースデー・ユー」を合唱し、大きな拍手と共にご家族との写真撮影。「おいくつになられたのでしょうか?」との質問に「あら、女性に歳を聞いちゃ駄目よ～」の一言に「そうだったわね～」と皆で大笑い。ちょっと照れながらも、大好きな握り寿司を召し上がっていました。また、おやつの中には大きな「バナナケーキ」でお祝い。ろうそくの火を吹き消すと「美味しそ!これ食べていいの?」と少女のように目を輝かせていました。

スタッフはこの日のために「ハッピーバースデー・ユー」をハンドベルで演奏、0様へのプレゼントと考え、何週間も前から練習とチークに磨きをかけてきました。そしていざ当日。緊張しながらゆっくりのテンポで演奏を終えると、0様とご家族様が大きな拍手をして下さりおとしながらも、温かいものが胸にこみ上げてきました。「バナナ園生田の泉」の入居者様たち、普段リビングルームのソファでくつろがれている時、皆、なぜか座布団を膝の上に乗せています。考えた末、昨年からの皆様への誕生日プレゼントはブランケット(膝掛け)。もちろん0様にも色違いのブランケットをプレゼント。でもそれはお部屋の中で使われているご様子で、やっぱりソファに座ると膝の上には座布団があります。きっとそれが落ち着くのかも知れません。今日も膝の上に座布団をのせ、穏やかな笑顔でお話しをされたり、テレビをご覧になっている皆様を見守りながらほほえましく感じています。



家族が集まり嬉しさ×3!!



ちょっとシャレオツ!お品書きも付けて本格的!!



ん～まい天ぶら食すの図。皆で食べるとん～まさ3倍増

～多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」より～

月末土曜日はプレミアムサタデー?

川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」では、毎月最終土曜日の昼食は入居者様のリクエストに応じる「プレミアムサタデー」を開催しています。1月28日のメニューは、多数のリクエストを頂いた「天ぶら」です。入居者様・家族様あわせて20人をご用意しました。当日は朝から「おいしい天ぶら、楽しみだわぁ」と入居者様の独り言?にスタッフも妙な緊張。更にあるスタッフからは「私、天ぶら揚げるの何年ぶりかしら?」との発言もあり、私、所長の犬井にも変な汗が…。この日の初は、海老・かき揚げ・さつま芋・リンゴ・おくら・大葉の全6種。さらに、おにぎりとお蕎麦、デザートにはアイスクリーム付。もちろん天ぶらは食べ放題!です。「私は海老」「私はさつま芋とかき揚げ」、あちらこちらからおかわりの声が聞こえてきました。なかには海老天10本を召し上がられた強者も。皆様に大変おいしく召し上がっていただきました。さすがにこの日の夕食は、皆様「食べられない」と箸が進まなかったのは内緒です。「バナナ園生田ヒルズ」では、毎月最終土曜日にこの「プレミアム食卓会」を開催しています。「グループホームを見学したい」「介護について相談したい」等、ございましたらお気軽にどうぞ。所長(管理者の犬井)が対応させていただきます。近隣住民の皆様のご参加心よりお待ちしております。

～宮前区のグループホーム「バナナ園生田の杜」より～

バナナ園生田の杜/泉 合同マジックショー

まだ松の内の1月6日川崎市宮前区のグループホーム「バナナ園生田の杜/泉」に謎のボランティア軍団がマジックショーを披露しに来られました。マジックショーに先立ってまず昔懐かしい紙芝居「花咲か爺さん」を披露。「良いお爺さん」が登場すると入居者様たちから「枯れ木に花を咲かせましょう!!」の合いの手が、また「悪いお爺さん」が登場すると「ワシが征伐してくれる～」と一声、ここで一同また大爆笑!水飴やおせんべいも配られ懐かしいひと時を演出。そしていよいよメインイベントのマジックショーが開始!!まずは定番、白い無地の紙がお札に変化するマジック「外も仕掛けもございません～」何度やってもただの白い紙がお札に変化!!何度見てもわかりません(笑)遂に「その素敵な白い紙を私に譲ってくださいませ?」と言い出す入居者様、ここで一同また大爆笑。続いて披露されたのはトランプマジック。一枚のカード、入居者様が引いたのは「ハートのエース」。マジシャンが「ではそのハートのエースのカードをビリビリに破いて下さい」と言われ「え～本当?本当に破っていいの?もったいなくて出来ないよ!」と、遠慮しながらもしっかり破いていただき、その破いたカードを黒い小さなケースに入れ「ワッシャー」掛け声一発、黒いケースを開くとあら不思議、ハートのエースは元の通り、何故かこのマジックは一回きり(笑)。その後も楽しいマジックショーは進み気が付いた時はお昼すぎ。お正月最後のお楽しみ会になりました。

何度見ても、やっても外も仕掛けもわかりません??→紙芝居懐かしいにやす!!



ケアスタッフ募集中!!

★介護はアイトイ～未経験だからこそそのアイトイが必要です!

■募集要項

★職種:ケアスタッフ<①正社員/②非常勤職員>★無資格・未経験からスタート/年齢不問

★給与:① 月給:193,000円～<夜勤5日含む>

② 時給950～1,100円<介護福祉士>夜勤1回15,000～16,000円

※ 別途処遇改善加算交付金あり

★時間:9:00～17:00 17:00～翌9:00

★待遇:社保・有休・交通費規定内支給:月額50,000円迄

★勤務場所:当社各施設10箇所の中から通勤し易い場所を選べます。

●問合せ:(株)アイ・ディ・エス 採用担当まで

☎044-455-6117



バナナ園グループ

【グループホーム】

●川崎大師バナナ園 ☎044-280-2386

●第2バナナ園 ☎044-587-1773

●バナナ園武蔵小杉 ☎044-863-7101

●バナナ園ほりうち家 ☎044-722-5361

●のんびりーす等々力 ☎044-750-9203

●のんびりーす ☎044-422-2295

●バナナ園生田ヒルズ ☎044-911-1599

●バナナ園生田の杜 ☎044-789-5691/5692

●バナナ園生田の泉 ☎044-789-5693

●バナナ園横浜山手 ☎045-264-9634

【ばなな会新丸子:在宅介護】

●ばなな会デイサービス新丸子 ☎044-712-5946

●ばなな会ケアプランセンター☎044-712-5945



↑バナナ園横浜山手

グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右記の各施設もしくは総合案内

044-455-6119



月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)
通算第147号 編集:株式会社アイ・ディ・エス
川崎市中原区新丸子町734-2 ☎044-455-6119
<HP> <http://www.bananaen.com/>